

# 会計年度福祉医療費審査支払事務員 募集申込書

令和 年 月 日現在

ふりがな 氏名			昭和 年 月 日生 平成	(写真貼付欄) 3か月以内撮影の 脱帽、正面顔写真 (4cm×3 cm) <u>写真の裏面には</u> <u>氏名を記入</u>
ふりがな 現住所				電話 ( ) — 携帯 ( ) —
ふりがな 連絡先			(現住所以外に連絡を希望する場合のみ記入)	電話 ( ) — 携帯 ( ) —
学歴	期間	学校名	学部・学科名	
	年 月から			
	年 月まで			
	年 月から			
	年 月まで			
	年 月から			
年 月まで				
資格・免許	名称	取扱機関	取得年月日	
受験資格(1)の実務経験				
【職歴等】				
【従事期間】				

職務経歴	期間	勤務先	職務内容												
	年月から														
	年月まで														
	年月から														
	年月まで														
	年月から														
年月まで															
志望の動機															
採用後の兼業の予定（勤務先、勤務時間等）															
<p>有・無</p> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <span style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"> </span> <span style="border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"> </span> </div>															
<p>※兼業先との合計勤務時間の上限は、週の勤務時間が 40 時間、1 日の勤務時間が 8 時間です。</p> <p>※任命権者による許可は必要ありませんが、兼業届の提出が必要です。届出内容に変更があった場合にはその都度兼業届を提出してください。</p>															
<p>下記の事項の該当、非該当を○で囲む</p> <table> <tbody> <tr> <td>1. 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者</td> <td style="text-align: right;">該当</td> <td style="text-align: right;">非該当</td> </tr> <tr> <td>2. 名古屋市において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から二年を経過しない者</td> <td style="text-align: right;">該当</td> <td style="text-align: right;">非該当</td> </tr> <tr> <td>3. 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者</td> <td style="text-align: right;">該当</td> <td style="text-align: right;">非該当</td> </tr> <tr> <td>4. 平成 11 年改正前の民法の規定による準禁治産者の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）</td> <td style="text-align: right;">該当</td> <td style="text-align: right;">非該当</td> </tr> </tbody> </table>				1. 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者	該当	非該当	2. 名古屋市において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から二年を経過しない者	該当	非該当	3. 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者	該当	非該当	4. 平成 11 年改正前の民法の規定による準禁治産者の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）	該当	非該当
1. 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者	該当	非該当													
2. 名古屋市において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から二年を経過しない者	該当	非該当													
3. 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者	該当	非該当													
4. 平成 11 年改正前の民法の規定による準禁治産者の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）	該当	非該当													
<p>上記のとおり相違ないことを誓約します。</p> <p>令和      年      月      日  <u>氏名（自署）</u></p>															

<記入上の注意事項>

- 黒インク又は黒ボールペンを用い、かい書でていねいに記入してください。
- 住所は、番地まで詳細に、マンション等の場合は○○号室まで記入してください。
- 写真は裏面に氏名を記入したうえで貼付してください。
- 記入欄に不足が生じる場合は、別紙（自由書式）にて記入してください。